

(シラバスNo.12)

科 目 名	発達臨床実践特論	科目コード	24P-B4	
		科目群名	専門科目 (B 群)	
	Advanced Seminar on Instruction of the Development Child with a Disability	必修／選択	選択	
		教職	小・中・高	
担当教員	岩澤 一美	単位数	2	

【実務内容（実務家教員の場合）】

学校現場・保育現場等で発達障害の児童生徒に対する指導経験、教員へのアドバイス経験の豊富な教員が、実際の教育現場で専門職として特別支援教育をコーディネートできる力を養成する。

【授業概要】

発達障害の児童生徒に対する指導方法について、WISC-IVによる特性理解やそれに基づいた指導の在り方について具体的事例を挙げながら論及する。日本では取り組みが始まって 20 年ほどだが世界では既に浸透しているインクルーシブ教育について、基本的な方向性は障害のある子どもも障害のない子どもも、できるだけ同じ場所で共に学ぶという理念について言及する。また、重要な概念である基礎的環境整備と合理的配慮を理解するとともに、通常学級にいる発達特性上さまざまな困難を抱える児童生徒を支援する方法について考察し、実際の教育現場で専門職として特別支援教育をコーディネートできる力を養成する。

【授業の到達目標】

WISC-IVのプロフィール分析を通して、児童生徒の特性を把握し、専門職としての判断に基づいて、それぞれに合わせた適切な支援方法を立案することができる。

【授業の形態】

メディア授業の実施（あり）

<授業の特徴>（毎回実施に◎、適宜実施に○を付けてください）

形態	実施	具体的に実施すること
講義	○	・ 特別支援教育とインクルーシブ教育システムの概要 ・ 発達障害を取り巻く社会情勢 ・ WISC-IVの4つの指標が示す力とプロフィールの分析方法
グループワーク・質疑	○	WISC-IVによる特性分析から、該当する児童生徒に必要とされる支援についての議論
演習	○	・ WISC-IVによる特性分析 ・ 個別指導計画の立案
プレゼンテーション	○	・ WISC-IVのプロフィール分析から判断される必要な支援についての発表
制作		
その他 ()		

【授業計画】

回	内 容
1	イントロダクション
2	世界的視野に立った特別支援教育の理念と日本の現状
3	インクルーシブ教育システムの構築と基礎的環境整備及び合理的配慮
4	発達障害の特性（心理、生理、病理）と二次的障害
5	発達障害の特性に応じた具体的な支援：ペアレントトレーニング、TEACCH
6	心理教育アセスメントとは

7	心理教育アセスメントの方法
8	心理検査について
9	学校や学級のアセスメント
10	WISC-IV及びVの概要
11	WISC-IVの指標パターンによるプロフィール分析の方法
12	WISC-IVによる特性分析の実際
13	WISC-IVによる特性分析と個別指導計画
14	具体的な事例分析と支援方法
15	保護者と教師・学校との関係調整
試験	
【履修上にあたっての準備】 LD や AD/HD、ASD 等の発達障害について、定義や特徴については事前に学修しておいてください。	
【授業外学修（予習・復習）】 ①授業終了時に WISC-IV のプロフィールを配布しますので、次回の授業までに分析をして発表できるように準備してください。また、発表時に受けた指摘を元に分析を修正してください。 ②WISC-IV のプロフィール分析に基づいて、個別指導計画を立案します。次回の授業までに個別指導計画を立案して、発表できるように準備してください。 ※いずれも授業時に指示を出します。	
【評価方法】 授業への貢献（研究発表、レポート）（50%）、科目修得試験（50%）の割合で総合して評価する。	
【教科書】 熊上 崇・星井純子・熊上藤子.(2024)『WISC-V・KABC-II 対応版 子どもの心理検査・知能検査：保護者と先生のための 100%活用ブック』 合同出版（ISBN：9784772615679）	
【参考図書】 ・岩澤一美.(2014)『クラスが変わる！子どものソーシャルスキル指導法』 ナツメ社（ISBN：9784816355875） ・NPO 星槎教育研究所(2009)『クラスで育てるソーシャルスキル』 日本標準（ISBN：9784820804147） ・阿部利彦・岩澤一美(2019)『これだけは知っておきたい 発達が気になる児童生徒の理解と指導・支援 多様性のある子どもたちのあしたのために』 金子書房（ISBN：9784760832705） ・学習指導要領及び解説（小学校・中学校・高等学校）：文部科学省	